

令和5年度飼い主のいない猫に関するアンケート
集計報告書

令和5年12月
葛飾区保健所 生活衛生課

目次

I. アンケート概要	3
II. アンケート結果	4
1. 回答者について	4
(1) お住まいの地域	
(2) 年齢	
2. 飼い主のいない猫について	6
(1) 猫の好き嫌い	
(2) 飼い主のいない猫を見かけますか	
(3) 猫の数は減ってきていると思いますか	
(4) 迷惑を受けたことはありますか	
(5) エサやりしている人を見かけますか	
3. 地域猫活動について	14
(1) 地域猫活動について知っていましたか	
(2) 地域猫活動には参加したいですか	
(3) 地域猫活動に対する考え	
III. おわりに	18

I. アンケート概要

調査目的

葛飾区で飼い主のいない猫対策事業を実施して10年以上が経過しています。本事業の効果を確認するとともに、区民の方々が飼い主のいない猫に対してどのように考えているのか把握すること、また地域猫活動の認知度を確かめることを目的として本調査を実施しました。

調査対象：区内在住の方

集計期間：令和5年7月11日～令和5年9月30日
(LOGOフォームにて集計)

有効回答数：219件

※回答の比率(%)は小数点第3位を四捨五入しているため、数値の合計が100パーセントにならない場合があります。

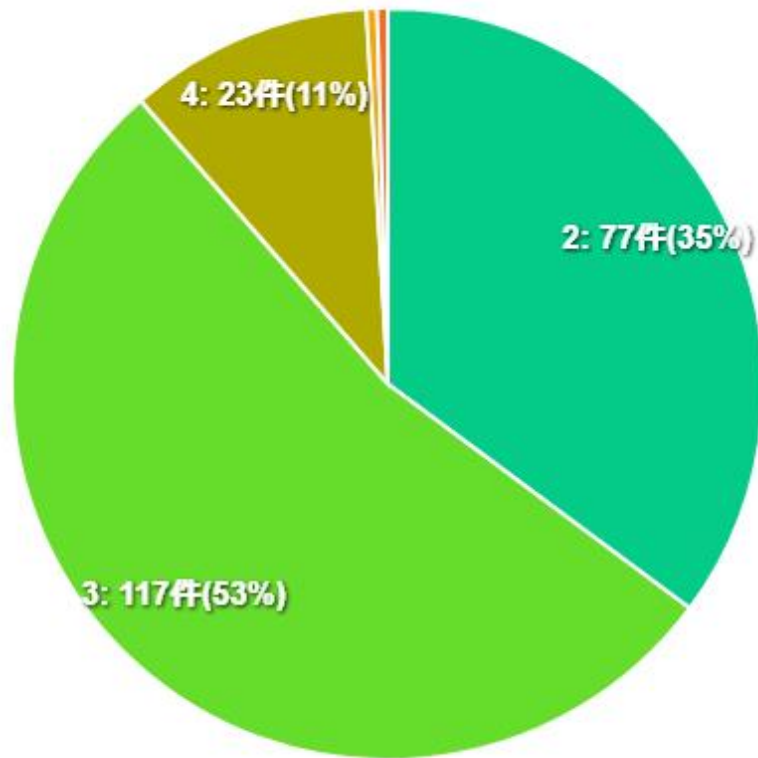
Ⅱ. アンケート結果

1. 回答者について

(1) お住まいの地域を教えてください

エリア	回答数	構成比	エリア	回答数	構成比
堀切	23	10.5%	西亀有	6	2.7%
亀有	17	7.8%	東立石	5	2.3%
青戸	15	6.8%	西水元	5	2.3%
四つ木	13	5.9%	宝町	5	2.3%
東金町	12	5.5%	白鳥	4	1.8%
金町	11	5.0%	東水元	4	1.8%
立石	11	5.0%	南水元	4	1.8%
高砂	11	5.0%	東新小岩	4	1.8%
お花茶屋	10	4.6%	細田	3	1.4%
柴又	8	3.7%	東堀切	3	1.4%
水元	8	3.7%	小菅	3	1.4%
奥戸	7	3.2%	西新小岩	3	1.4%
新小岩	6	2.7%			
鎌倉	6	2.7%			
東四つ木	6	2.7%			
新宿	6	2.7%			

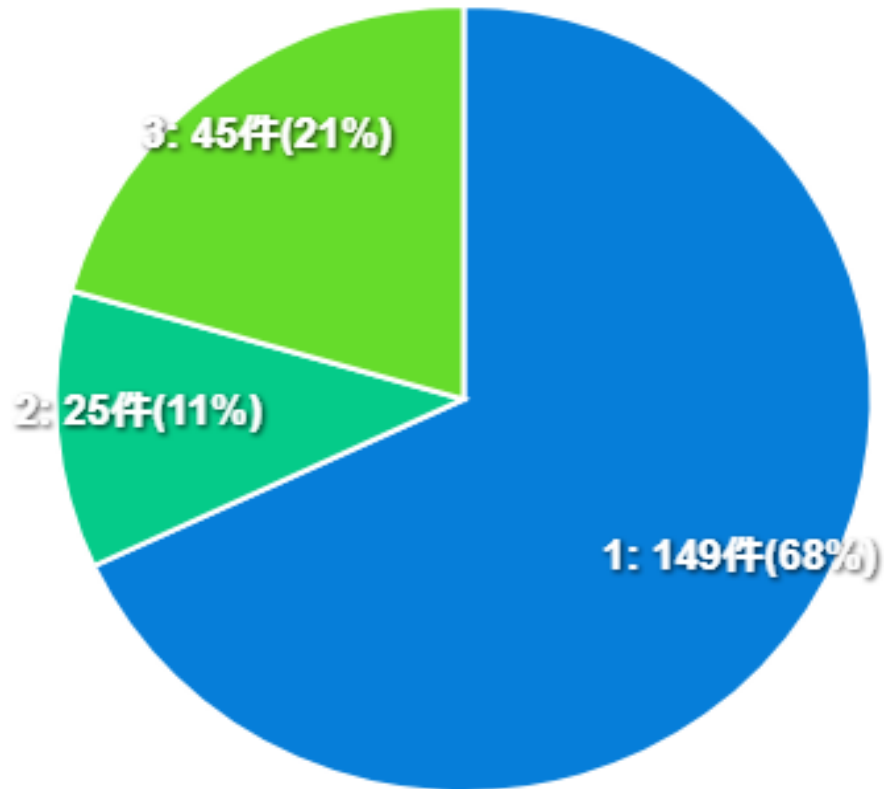
(2) 年齢を教えてください



	年代	回答数	構成比
1	10代	0	0%
2	20代~30代	77	35%
3	40代~50代	117	53%
4	60代~70代	23	11%
5	80代~	1	1%
6	未回答	1	1%

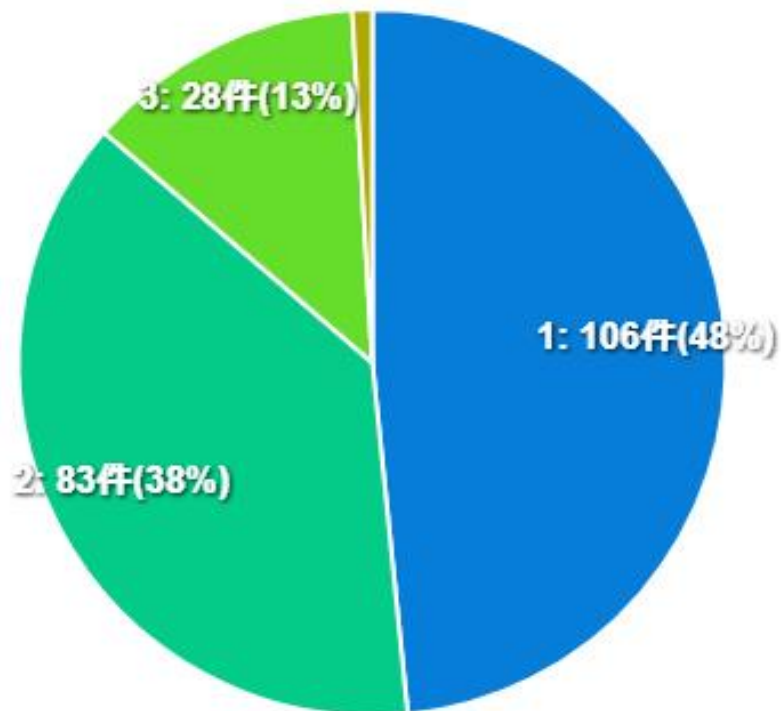
2. 飼い主のいない猫について

(1) 猫は好きですか？



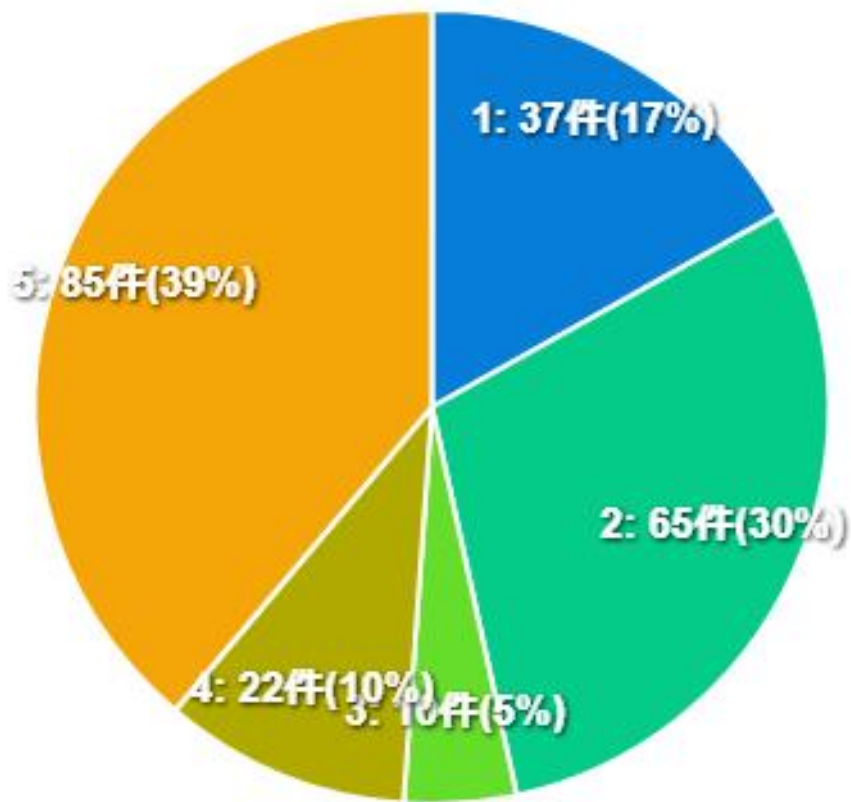
回答	回答数	構成比
1 好き	149	68%
2 嫌い	25	11%
3 どちらでもない	45	21%

(2) 飼い主のいない猫を見かけますか？



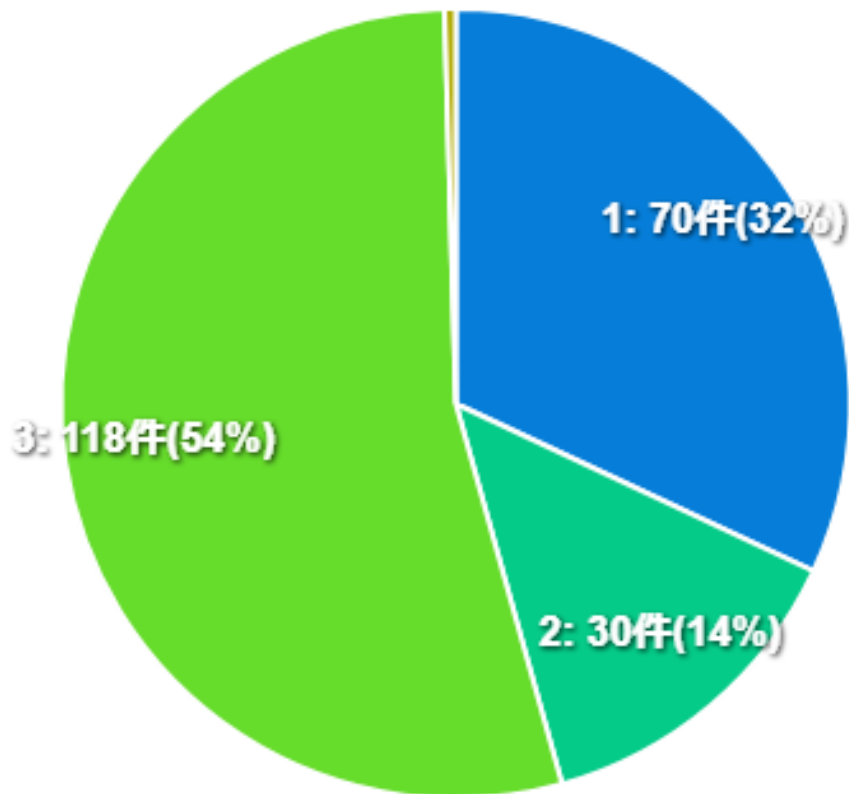
回答	回答数	構成比	
1	よく見かける	106	48%
2	時々見かける	83	38%
3	あまり見かけない	28	13%
4	見たことはない	2	1%

(3) あなたの周りで飼い主のいない猫の数は減ってきていますか？



回答	回答数	構成比
1 減ってきた	37	17%
2 少しずつ減ってきた	65	30%
3 少しずつ増えてきた	10	5%
4 増えてきた	22	10%
5 わからない	85	39%

(4) 飼い主のいない猫で迷惑を受けたことはありますか？

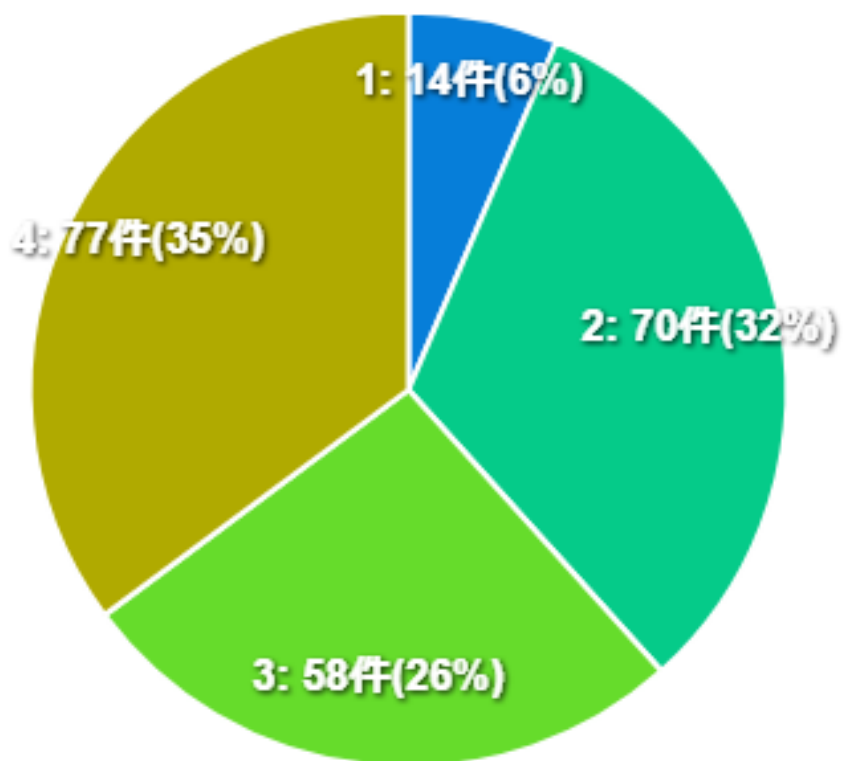


回答	回答数	構成比
1	70	32%
2	30	14%
3	118	54%
4	1	1%

<主な被害>

- 庭（敷地内）にふん尿をされて、嫌なニオイがする。
- 車のボンネットに乗られたり、傷つけられたりした。
- 屋外に出している植物やまとめたゴミをあさられた。
- 鳴き声がうるさい。
- 敷地内に吐き戻し跡が残っていた。

(5) 家の周り・近隣でエサやりをしている人を見かけますか？



回答	回答数	構成比
1 自分が行っている	14	6%
2 よく見かける（定期的）	70	32%
3 たまに見る（不定期）	58	26%
4 見かけない	77	35%

(5)で「1. 自分が行っている」を選択した方への質問]

(5-1) 餌やりを行う際に気を付けていることはありますか？

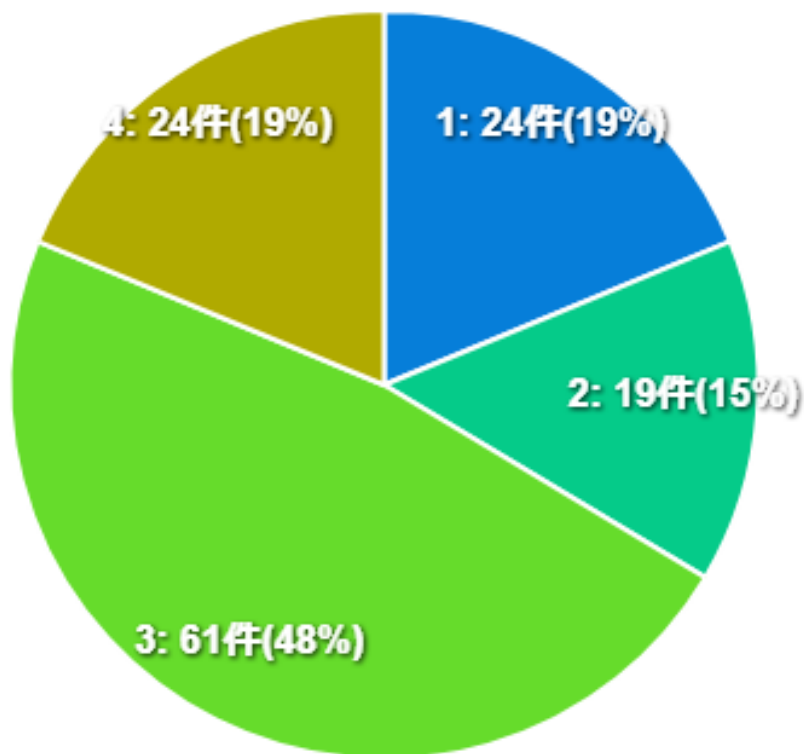
回答	回答数(14人中)
置きエサをしないように気を付けている (猫が食べ終わるまで待っている)	13
糞尿の掃除を行っている	7
近隣の住民にエサやりしていることを伝えている。 (理解を得ている)	5
エサやりをする猫には不妊・去勢手術をするようにしている	5
特に気を付けていることはない	0
その他	3

<その他の意見>

- ゴミは必ず持ち帰る。
- 自分の家の敷地内で行っている。食べに来る猫が決まっている。
- 餌やりを行うときに見かけたごみ(空き缶、ビン等)を回収している。
- 負傷猫を見かけたときは保護している。

(5) で回答 2、または回答 3 を選択した方への質問

(5-2) エサやりを見かけたときにどのように感じますか？



回答	回答数	構成比
1	24	19%
2	19	15%
3	61	48%
4	24	19%

<エサやりを見かけたとき：その他自由意見について>

年代	猫は好き？	自由意見
20代～30代	好き	猫好きなので餌をやる気持ちは理解でき、猫を助きたい気持ちはある。一方で猫が嫌い、苦手な方々への配慮や、糞尿の被害を受ける方々への影響を考慮すべきとも思う。
40代～50代	どちらでもない	あまり気持ちがいいとは思わない。
20代～30代	好き	猫のことを考えると少しでもご飯にありつけるのはとても良いことではあるが、近隣の人のことを考えると糞尿に嫌気がさす人もいると思う。結果的には保護活動などに取り組みたらお互いに良いのだと思う。
40代～50代	好き	地域猫活動であれば容認、むしろ応援したい。
20代～30代	好き	不妊去勢もさせず、無責任だと思う。
60代～70代	好き	餌だけでなく、保護してあげてくれるといいなと思う。
40代～50代	好き	地域猫に与えるなら良いが、それを知らない独善行為は取り締まるべきかと思います。
20代～30代	どちらでもない	生きる為には必要な行為の手助けかもしれないが、やるなら排泄場所等まで責任を持って欲しい。
40代～50代	好き	猫にご飯をあげることは良いことだと思うが、餌やりの方法次第で苦情も出てネコが悪者に思われるのは嫌なので、餌やりをするならじか置きしない、片付ける、糞なども片付けるなどをすると良いと思う。
60代～70代	好き	餌をやるなら糞の始末もして欲しい。
40代～50代	好き	うちに猫がいる。外猫が家の前にいることもある。嫌がるご近所さんもいるので、悩ましい。
20代～30代	好き	自分では餌をあげにくいですが、猫がお腹空いていて可哀想と思っている。あげてもらえて良かったと思う部分はある。
20代～30代	好き	去勢をした猫であり糞害などないケアができていない地域猫への餌やりならいいと思うが、何もしてない無責任な餌やりならやめるべきだと思う。
20代～30代	好き	選択肢のような一言では片付けられないことだと思う。
60代～70代	どちらでもない	迷惑。餌やりするなら糞尿の始末もしてほしい。
60代～70代	好き	ネコたちが飢えないためには必要。
20代～30代	好き	エサをあげることは良いと思うが、飼い主がおらず病気になっている猫を見かけると複雑な気持ちになる。

年代	猫は好き？	自由意見
40代~50代	好き	餌場を掃除したり、周りの方と連携している方を見るとほっとする。
40代~50代	どちらでもない	気持ちはわかるがやめてほしい。
40代~50代	好き	飼い主のいない猫にごはんをあげた気持ちはすごくわかるが、繁殖して野良猫が増えたらどうしよう…という感じです。
40代~50代	好き	どちらとも言えない。命を守る事、でも迷惑と思う人もいる。
40代~50代	好き	TNRされた地域猫を定期的に世話しているボランティアのようだったので、無責任な餌やりでなければ良いことだと思う。
20代~30代	好き	飢餓等から救うことも大事だが、命に責任が持てないのなら本来えさやりするべきではないと思う。
40代~50代	好き	複雑な気持ちです。エサを与えるのはいいと思いますが、猫が外で暮らしているのは心配なので外の猫が暮らせる建物などがあればなと思います。

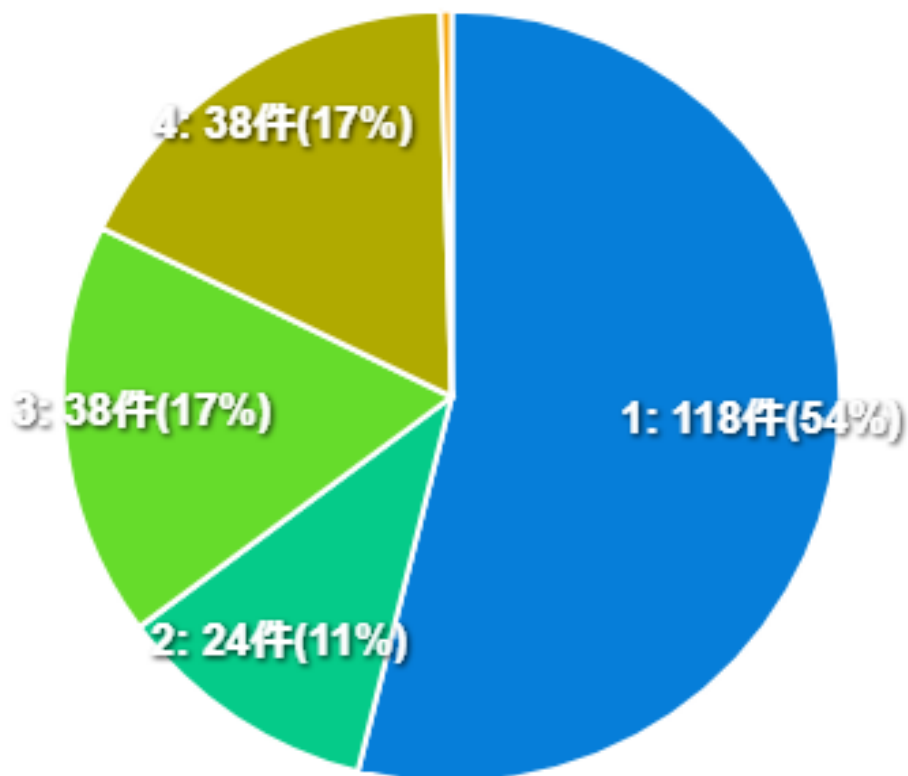
3. 地域猫について

地域猫活動とは、飼い主のいない猫による生活環境の悪化を軽減させるため、地域の理解と協力を得たうえで

- ①決められた時間・場所でエサやりを行う
- ②トイレを設置し、清掃と管理をする
- ③不妊・去勢手術を行う

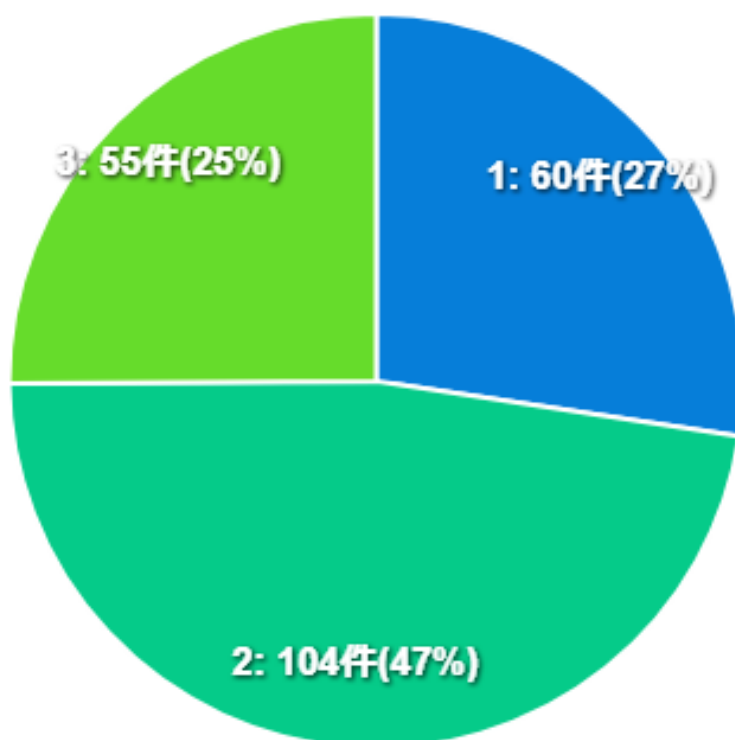
上記3つの原則に従いながら飼い主のいない猫を管理し、一代限りの猫の命を全うさせる活動のことを「地域猫活動」と呼びます。

(1) 上の説明を踏まえて、地域猫活動について知っていましたか？



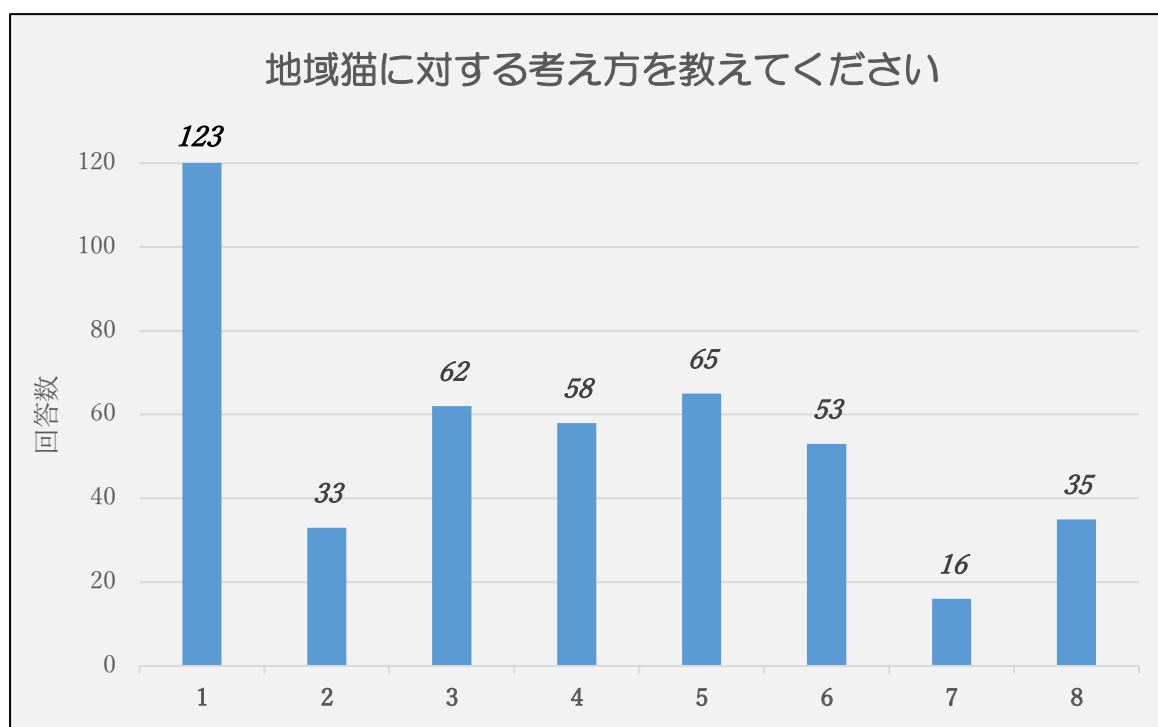
回答	回答数	構成比
1 名前も内容も知っていた	118	54%
2 知っていたが、自分の考える地域猫とは違っていた。	24	11%
3 名前は聞いたことがあるが、内容は知らなかった	38	17%
4 知らない	38	17%
5 未回答	1	1%

(2) 地域猫活動には参加したいですか？



回答	回答数	構成比
1 参加したい	60	27%
2 参加したくない	104	47%
3 どちらでもない	55	25%

(3) 地域猫活動に対する考えを教えてください。(複数選択可)



回答	構成比
1 地域ぐるみで取り組むことで、効果があると思う	56%
2 餌場やトイレ場の設置なら協力したい	15%
3 理解はするが、自分ではやりたくない	28%
4 エサ代など、費用負担があるので大変だと思う	26%
5 無責任なエサやりを助長するのでやめてほしい	30%
6 餌場を作ると猫が寄ってくるので迷惑だ	24%
7 猫が好きな人がやっている活動であり、自分には関係ない	7%
8 その他(記述意見)	16%

<地域猫活動に対して：その他意見（一部抜粋）>

年代	猫は好き？	自由意見
未回答	好き	過去に徹底した TNR をした地域では猫は少なくなった、いくつかの場所のリサーチでも少なくなった、殆ど見なくなったと聞きます。今は猫が沢山居るようにみえても手術済であればおとなしくなり、バラけて少なくなっていくます。猫が少なくなってきたので理解を得やすいように感じます。
40代～50代	好き	猫を守りたいのですが、嫌いな人もいますので外に猫がいると猫が何かされないか心配です。
40代～50代	どちらでもない	素晴らしい活動だと思います。TNR 活動で殺処分される猫がいなくなっしてほしいです。
40代～50代	好き	ボランティアまかせにせず、区がもっと積極的に共に取り組んで欲しい。
40代～50代	好き	猫が大好きだし大切な活動である事は理解できるが、自分の身体状況では協力不可能である。
40代～50代	好き	猫アレルギーなので
20代～30代	好き	<p>野良猫を〇にする為の段階的措置としての地域猫活動にはある程度賛成です。また、TNR (Trap Neuter Return) でもいいと思う。地域猫活動は活動者自身も誤解している事が多く、野良猫の増加を助長する事もあるそうです。管理せず餌を与えるだけ、頭数・個体管理ができておらず、他地域から流入した猫を不妊去勢せず地域猫として扱い、結果的に猫が減らない等。餌があれば他地域から流入する事もあると思う。その猫にもちゃんと早期不妊去勢できればいいですが、放置し繁殖させてしまっはそれまでの活動が水の泡になりかねない。更に、住民の活動への理解が失われては最悪活動ができなくなる恐れもある事を嚴重に注意してほしいです。トラブル防止の為にも下記の点は啓発して欲しいです。特に活動者には正しい知識が必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域猫活動も TNR もゴールは野良猫〇 ○「餌を与えるだけ」「耳カット＝地域猫＝餌を与えていい」は誤解 ○頭数・個体管理徹底について ○猫の適正飼養について ○猫は特定外来生物であるにも関わらず異例の特別待遇を受けている種である事 ○動物福祉・公衆衛生・生物多様性保全の観点から早急に解決すべきである事

年代	猫は好き？	自由意見
40代～50代	好き	猫が好きなので、一代で終わるのは賛成しない。
20代～30代	好き	トイレや不妊手術を徹底するならいいが、出来ていないのではないか。猫が減らない。近隣に住む者は糞で汚されている。定期的に餌やりだけして帰って行くなら責任持って飼えばいいと思う。
40代～50代	どちらでもない	よい取り組みだと思うが、行う場所にもよる。
40代～50代	好き	餌だけあげてトイレの用意がないのち地域猫と言っている人がたくさんいる。去勢後も家の中で飼って欲しい。そもそも地域の理解と協力ってなに？1人でも嫌な人がいたらやるべきでない。
40代～50代	どちらでもない	保護猫の依頼や、区でのサイトで保護猫紹介などはいかがでしょうか。
20代～30代	好き	マンション住まいなので場所の提供は難しいが、手伝えることがあればぜひ手伝いたい。
20代～30代	好き	決まった場所で行うことで、虐待目的の人間が寄って来るのでは？と心配になる。どのように管理するのが問題になりそう。私は猫が好きだが、苦手な方への配慮が必要のため、どのくらい無理のない中で継続して運営していく体制やネットワークが作ることができるかビジョンと志の共有や理解が必要だ。
20代～30代	好き	保護、譲渡、里親探しも必要だとは思いますが、税金投入の理解を得るのも容易ではないだろうとも思う。
40代～50代	どちらでもない	地域猫活動かが分からず避妊されているか分からない。
60代～70代	好き	保護猫ゼロを目指して欲しいです。
40代～50代	好き	柴又付近の公園で、毎晩20時頃餌やりしている人達がいる、野良猫が凄く多く困っています。地域猫で餌やりしているのも、野良猫が減らない原因です。野良猫は捕まえて殺処分すべきです。野良猫は殺される事を周知すれば、野良猫を飼う人が増えたりするでしょうし、捨てる人が減るとおもいます。
40代～50代	好き	ちゃんとやっている地域猫活動と、無責任な餌やりと、知らない人からみると、どっちとも判断つかないと思う。
40代～50代	どちらでもない	去勢費用などが自己負担になるなら参加したくない 不正な人には迷惑行為として対応してほしい。
40代～50代	嫌い	犬に対してはどうなのでしょう？ 飼い主のいない猫を野放しにする事に反対。

年代	猫は好き？	自由意見
60代～70代	好き	世の中には猫が嫌い・怖い・アレルギーを起こすというデメリットを抱える人も居る事を理解し、猫を排除したがる人を非難するのでは無く、活動するならチキンと理解を得られるように広報活動もしっかりやるべきだと思う。 また、私は猫が好きなので植木を壊されても猫だから仕方が無いかと諦められる。許す事が出来ない人も居ると思うので地域猫活動で野良猫が減少する事は良い事だと思う。基本的に猫は家の中で飼う、避妊手術の実施を飼い主にも求めたい。
20代～30代	好き	出来るだけ救助はしたいですが、ただ単に餌やり場を設置するだけだと猫が嫌いな方々に嫌がられる事もありますので、他人の迷惑にならない形で検討したいです。
20代～30代	好き	エサの話ばかりで選択肢に表れてすらいないが、③不妊・去勢手術を行うの動物病院へのアクセスは誰が実施しているのか？費用負担は誰がしている？税金から出ているなら収支をもっと大々的に公表してほしい。家の周りでは同じ毛柄の子猫がどんどん増えているので、地域猫活動という綺麗な言葉だけ借りて、飼う責任を負いたくない人がエサをやるだけやって満足して③は実施されていないのが現状なのではないか？
20代～30代	好き	土地も持っていないし時間を作るのも難しいが、カンパなど、協力できることがあれば嬉しい。
40代～50代	好き	区主体で餌場を作るもしくは把握して捕獲から保護猫として譲渡もしくはTNRを地域のボランティアと連携して行う。
20代～30代	どちらでもない	活動自体はいいと思うが、知識を持たずに行う人がいるので、この活動自体を広めて行って欲しい。ただ可愛いから餌やりだけやるとかはやめて欲しい。大々的に知らせて欲しい。
40代～50代	好き	残念ながらマンション住まいなので協力がしづらいです。
20代～30代	好き	きちんと猫のことを考えられる人に限りやるべきだと思う。適当な正義感は良くない。
40代～50代	好き	うちの地域猫の活動かどうかは不明だが、エサ禁止と書いてある建物の前で、餌をあげているのを見ると正直腹が立つ。餌をあげている人が糞の回収やクルマの掃除をするような制度にして欲しいと思います。

年代	猫は好き？	自由意見
40代～50代	好き	地域猫活動をしている方のご自宅周辺ではないので餌やりをするのではないのでしょうか。糞や嘔吐物の処理はされたことがないので、エサをあげている自己満足としか思えません。本当に困っています。
20代～30代	好き	動物アレルギーなので猫に近寄れない。
20代～30代	好き	活動はいいとは思いますが猫に対して嫌悪感を抱く人への配慮は必ず必要。
60代～70代	どちらでもない	トイレ設置はみたことがないです。餌をやるならトイレも徹底的に臭いが出ないようにしてほしい。

Ⅲ. おわりに

この度は飼い主のいない猫に関するアンケートにご協力いただきありがとうございました。

今回は区内在住の方を対象に、飼い主のいない猫の被害状況、またエサやりについてどのような認識を持たれているのか調査することを目的にアンケートを実施しました。

今後も葛飾区では、飼い主のいない猫に関する被害、苦情の減少を目指し、事業を進めてまいります。本アンケートで皆さまからお寄せいただいたご意見・ご要望は今後の猫関連事業に活用させていただきます。

今後ともよろしく願いいたします。

飼い主のいない猫に関するアンケート
集計報告書

令和5年 12月 発行

【担当】

葛飾区健康部 生活衛生課

〒125-0062

東京都葛飾区青戸4-15-14

TEL：03-3602-1242